

要請番号 (JL32718A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G157 日本語教育		個別	交替	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

国際協力庁

2) 配属機関名（日本語）

ペルー日系人協会クスコ
日系社会 NGO

3) 任地（クスコ州クスコ市） JICA事務所の所在地（リマ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、リマ市のペルー日系人協会の関連団体として、日系人および関係者間のコミュニケーション維持を目的に1980年に設立された。日本語教室の運営と日本文化普及を主な活動としている。2010年より日本語教育の青年海外協力隊(JV)が派遣され、現在JV1名が活動中(2019年1月まで)。年間予算は150万円程度(語学学校生徒数により変動)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地は世界的な観光地である。日本人観光客向けの日本語観光ガイド需要が高まっており、この就業機会を求めて日本語習得を希望する若者が増えている。配属先は常時40-60名程度の生徒を受け入れ、現地教師とJVが指導にあたっている。これまで主に初級から中級クラス中心の授業を展開。それに加え現地の日本語教師を増やすため、日本語教師養成講座の充実が期待されている。生徒のレベルアップに伴い、現役教師のレベルアップも必要とされている。生徒数が増えたことにより、教室の移転や分校化、また、大学付属の語学センターでの教室設置も検討されている。より高い日本語授業の提供と、現地教師育成が求められ、今回の要請となった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフ及び現地教師と共に、主に以下の活動を行う。

- 1.日本語授業の実施(初級-中上級のクラスを週8-10コマ担当※時期によって変動)
- 2.子ども(6-11歳)対象の日本語授業の実施
- 3.日本語教師養成講座の実施(コースカリキュラムの改善とテストの作成を含む)
- 4.日本文化を楽しむためのイベントの企画・実施(日本語弁論大会の実施サポートなど)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、プリンター、プロジェクターなど。日本語教材は「まるごと」、「みんなの日本語」他。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長:80代男性

事務職員:40代女性

現地教師(非常勤):20代~30代の男性3名,女性1名(教授暦1年~4年)

日本語学習者:10代~40代の男女約60名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：現地教師の養成を行いうため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（-5～25°C位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.